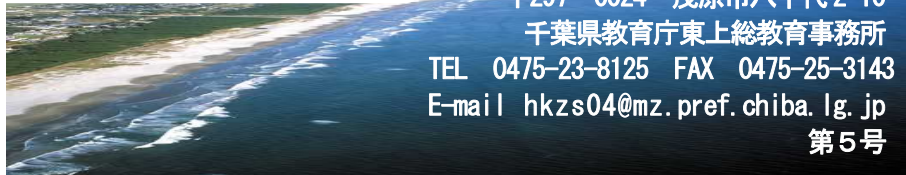




サクラ (大嘗代の木)



東上総のマーク



〒297-0024 茂原市八千代 2-10
 千葉県教育庁東上総教育事務所
 TEL 0475-23-8125 FAX 0475-25-3143
 E-mail hkzs04@mz.pref.chiba.lg.jp
 第5号

平成30年2月6日(火)発行

平成29年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

平成29年4月18日(火)に、全国の小学校及び特別支援学校小学部の第6学年の全児童、中学校及び特別支援学校中学部の第3学年の全生徒を対象に「全国学力・学習状況調査」が実施されました。

調査の内容は、国語と算数・数学の「教科に関する調査」と児童生徒及び学校に対する「生活習慣や学習環境等に関する調査」でした。本県の教科区分別調査結果は、右のとおりです。

東上総管内の教科についての傾向と課題は次のとおりです。小学校国語では「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は前年度より上昇しており、「記述式」の問題形式に課題が見られました。小学校算数では「量と測定」の領域は前年度より上昇しており、「数と計算」の領域が前年度より低下しました。中学校国語では「書くこと」の領域は前年度より上昇しており、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が前年度より低下しました。中学校数学ではすべての領域において前年度より上昇しましたが、「記述式」の問題形式は昨年度より低下し課題がみられました。来年度は、理科も実施される予定です。

小学校	千葉県	全国
国語A	75	74.8
国語B	57	57.5
算数A	77	78.6
算数B	46	45.9

中学校	千葉県	全国
国語A	76	77.4
国語B	72	72.2
数学A	63	64.6
数学B	47	48.1

公立学校の平均正答率(%)



本県の課題

各教科区分に共通する課題

◇記述式の正答率が低い ◇無解答率が高い

教科・質問紙調査		◆今年度の課題
小学校	国語	◆話すこと・聞くこと ◆記述式
	算数	◆数と計算 ◆数量関係
	児童質問紙	◆算数への関心等 ◆言語活動・読解力 ◆学習習慣
	学校質問紙	◆個に応じた指導 ◆学力向上に向けた取組・指導方法 ◆家庭学習 ◆教員研修・教職員の取組
中学校	国語	◆伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 ◆記述式
	数学	◆関数 ◆数と式 ◆資料の活用 ◆記述式
	生徒質問紙	◆総合的な学習の時間への関心等 ◆自尊感情
	学校質問紙	◆個に応じた指導 ◆学力向上に向けた取組・指導方法 ◆家庭学習 ◆教員研修・教職員の取組

分析結果報告書(平成29年12月千葉県総合教育センター)より

調査結果の詳細な分析と活用を!

指導改善を効果的に進めるためには、調査結果の分析を詳細に行うことや、分析結果をもとに教育活動を改善するために、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で活用することが重要です。学校全体で分析結果を活用し、指導改善サイクルの確立を図る取組が必要です。「誤答分析ツール(誤答分析シート)」には、各設問の解答類型と反応率が示されています。児童・生徒がどこでつまづいているか、どのように間違っているのかが設問ごとにわかります。自校の児童・生徒の実態を的確にとらえて、授業の指導改善を図りましょう。文部科学省「解説資料」や「報告書」、県教育委員会「ちばっ子チャレンジ100」、「学びの突破口ガイド」等も参考にして、指導改善に役立ててください。

東上総管内で実施された「公開研究会」

「平成29年度特色ある道徳教育推進校(兼 心の教育推進キャンペーン実施校)における公開研究会」 (山武市立成東東中学校・東金市立北中学校・山武市立鳴浜小学校・九十九里町立九十九里小学校)

千葉県では、道徳教育の充実を図るため、幼(認定こども園)・小・中・高等学校・特別支援学校が連携した道徳教育の推進や県作成の道徳映像教材の活用を含めた授業研究を行い、その成果を発表し、事例の共有を図ることを目的に開催しています。昨年度から、さらに「道徳の時間の充実」のために、保護者や地域の方々との連携を図ることを目的とした「心の教育推進キャンペーン」実施校を兼ねての開催となりました。

公開研究会では、先生方はもちろん、保護者や地域などたくさんの方々に参加していただくことができました。資料の中の問題場面に目を向け、「自分ならどうするか」という観点から道徳的価値に向き合う授業や、役割演技や体験的な学習を取り入れながら、道徳的価値やそれを実現するために大切なことを体感する授業、ネームカードやICT機器を効果的に活用する授業等、各校の特色を生かした授業が実践されました。授業後の協議会においても活発な意見交換がなされ、大変盛り多い研修となりました。

いよいよ小学校においては来年度から、中学校においては平成31年度から、道徳が教科化されます。各校においては、道徳教育全体計画の作成や、年間指導計画等の作成についての準備、評価に関する共通理解とともに、多様な指導方法を取り入れ「考え、議論する道徳」への質的転換が図れるよう、準備をお願いします。



11月8日(水)
山武市立成東東中学校



11月15日(水)
東金市立北中学校



11月21日(火)
九十九里町立九十九里小学校



11月28日(火)
山武市立鳴浜小学校

「防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業(『命の大切さを考える』防災教育公開事業) 公開研究会」 (一宮町立一宮小学校)

11月22日(水)に一宮町立一宮小学校で、千葉県教育委員会指定「防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業(『命の大切さを考える』防災教育公開事業)公開研究会」が開催されました。

一宮小学校では、地震・津波を想定した訓練(避難訓練、引き渡し訓練、町合同防災訓練)や様々な体験(着衣水泳、起震車体験、毛布による担架づくり、新聞紙を利用したスリッパづくり、防災食体験)、学級活動や総合的な学習の時間、各教科における防災に関する授業実践をとおして、児童一人一人の防災意識の向上を図ってきました。

公開当日は、「総合的な学習の時間」「学級活動」の授業を展開し、災害時の対応などについての学習を深め、非常時の持出品、危険箇所や避難経路、避難方法等について真剣に学ぶ姿が見られました。

記念講演では、千葉科学大学教授の藤本一雄先生から、「自然災害に対する防災・危機管理」という演題で、将来の災害を乗り切るための、「危機管理」「自助・共助」の心構えについての講話があり、改めて防災について考える機会となりました。



【上級生が下級生の手をとって避難】